

令和3年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	進捗状況	事業の目的・効果
		(A)+(B)+(C)	(A)うち令和3年度の森林環境譲与税(千円)	(B)うち基金取崩額(千円)	(C)うち他の財源(千円)				
その他（木材・普及啓発関係）	森林認証協議会負担金	247	247	0	0	森林認証の継続的な運用を図るため本市を含む上川管内の市町村、森林組合及び企業等で構成される上川森林認証協議会に対する負担金	令和元年9月5日に上川森林認証協議会としてSGEC森林認証取得	今後も森林認証の普及を進めていく必要があるため、毎年、継続的に上川森林認証協議会に対して負担金を負担	上川森林認証協議会に対する負担金により、本市の市有林が適正な森林管理や環境保全への配慮に関する一定の基準に基づいた森林として認証され、森林整備に向けた体制強化につながった。
その他（木材・普及啓発関係）	旭川市営農改善推進協議会負担金	600	600	0	0	旭川市内の関係機関・団体で構成され農林業の振興に係る事業を行う、旭川市営農改善推進協議会に対する負担金	森林・林業の普及啓発PRポスター：10部 パネル展示用ポスター：5種×1部 ピンバッジ：2100個	令和3年6月16日に旭川市営農改善推進協議会の中に森づくり専門部会を新設 今後も森林整備・人材育成・担い手確保・木材利用・普及啓発の推進を図るため負担金を負担	ピンバッジの配布やパネル展示によるPRを行い、森林・林業の普及啓発の推進につながった。
その他（森林整備）	森林管理システム推進事業	274	274	0	0	平成31年4月から施行された林地台帳制度に基づき、森林の所有者・境界を把握し、市有林の施策推進を図るため導入している林地台帳管理システムの保守業務委託	・森林整備業務委託の設計に活用 ・意向調査実施箇所の情報収集に活用 ・林地台帳の閲覧または写しの交付に活用	毎年、継続的に林地台帳管理システムの保守業務委託を実施	林地台帳管理システムのデータの入替作業、システムの障害時等の対応を行い、より精度の高い所有者・境界情報に整理することで、森林整備の促進につながった。
その他（森林整備）	森林管理車両購入事業	2,869	2,869	0	0	民有林の現地調査、森林教室及び災害対応に活用するため森林管理車両を購入	森林管理車両導入：1台	森林管理車両の購入については今年度に限り実施	森林管理車両を購入することで民有林の現地調査の促進や効率的な森林教室の開催につながった。
専門員の雇用	地域林政アドバイザー委託事業	4,950	4,950	0	0	森林・林業に関して知識や経験を有する地域林政アドバイザー配置の委託	・地域林政アドバイザー：1名配置	毎年、継続的に地域林政アドバイザー配置の委託を実施	本市においては森林・林業の知識や経験豊富な市職員がいないため、地域林政アドバイザーを1名配置することにより市職員への助言、森林の巡視及び現地調査等における支援が得られ、森林整備に向けた体制強化につながった。
私有林整備	民有林等活性化推進事業	3,527	3,527	0	0	間伐、下刈り等の森林整備や北海道の補助事業で森林整備を行う団体に対して経費の一部を補助	間伐、下刈り等の森林整備への補助 ・間伐：4,38ha ・草刈延長70,990m ・北海道の補助事業における森林整備への補助 ・下刈り：158,04ha	私有林で行う間伐、下刈り等の森林整備に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	私有林で行う間伐、下刈り等に対して経費の一部を補助することで森林所有者64名分の民有林における適切な森林整備の促進につながった。
林道・林専道の整備等	民有林等活性化推進事業	3,387	3,387	0	0	森林組合が管理する林業専用道等の改良、修繕の経費の一部を補助	林業専用道等の改良、修繕への補助 ・側溝整備延長395m ・草刈延長70,990m ・路面整備延長6,120m ・砂利投入348m	災害等で通行不能となった林業専用道等の復旧や軟弱地等の改良に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	林業専用道等の改良、修繕に対して経費の一部を補助することで森林所有者262名分の民有林における適切な森林整備の促進につながった。
担い手確保	人材育成・担い手確保推進事業	847	847	0	0	人材育成機関である道立北の森づくり専門学院の学生募集などのPR活動	学生募集などのPR ・ポスター：290枚 ・パンフレット：4200部 ・街頭放送：3か月間放送 ・路線バス車内放送：3箇所のバス停箇所放送	毎年、継続的に道立北の森づくり専門学院の学生募集などのPRを実施	道立北の森づくり専門学院の学生募集などのPRを行うことにより、定員40名のところ入学者40名の林業・木材産業における人材育成・担い手確保につながった。
森林・林業・木材普及活動等	木材利用・普及啓発推進事業	133	133	0	0	市民向けに森林・林業の現場や施設の見学を行う森林教室を開催	森林教室の開催：2回 ・クラフト作り体験：17名 ・製材所の見学：9名	毎年、継続的に市民向けに森林・林業の現場や施設の見学を実施	市民向けに森林・林業の現場や施設の見学による森林教室を開催することにより、参加者26名に対して森林・林業の普及啓発の推進を図った。
林業就業者の育成	人材育成・担い手確保推進事業	24,329	24,329	0	0	林業機械等を導入する林業事業者、林業従事者に対して経費の一部を補助	林業機械等導入への補助 ・大型林業機械：3件 ・小型林業機械：1件	林業機械等を導入する林業事業者や林業従事者に対して毎年、継続的に経費の一部の補助を実施	林業の担い手の確保・育成を支援するために4件の林業機械の導入に対して経費の一部を補助することで林業事業者等の体制強化を図り、効率的な森林整備の促進につながった。
木質バイオマス利用推進	地域木質バイオマス利活用促進事業	2,938	2,000	0	938	薪ストーブを導入する市民や事業者に対して経費の一部を補助	薪ストーブ導入への補助 ・補助件数：15件 （うち森林環境譲与税対象件数：10件）	薪ストーブを導入する市民や事業者に対して経費の一部の補助を実施	15件分の薪ストーブ導入に対して経費の一部を補助することで地元産木質バイオマスの利活用の促進につながった。
意向調査	森林管理システム推進事業	3,300	3,300	0	0	平成31年4月から施行された森林経営管理法に基づく適切な経営や管理が行われていない森林の所有者への意向調査の委託	神居、西神楽地区の意向調査 ・意向調査実施面積：484.34ha ・意向調査件数：211件	森林所有者への意向調査を令和元年度から令和3年度の3箇年にかけて実施する予定の3年目	森林の多面的機能の発揮のためにも、民有林における適切な経営管理が必要であり、確認が必要な森林の所有者211名のうち131名を特定し、今後の経営管理の意向及び所有者不明森林の賦存状況の把握につながった。
基金積立（森林整備等）	旭川市森林整備基金積立	5,922	5,920	0	2	森林経営管理法に基づく意向調査後の民有林の調査の他、間伐及び路網の維持修繕等の森林整備に備え、積み立てた	①森林環境譲与税の残額：5,920千円 ②基金の利子：2千円	今後も森林環境譲与税を活用して森林整備及びその促進に関する事業に必要な経費の財源に充てるため、基金に積立	森林環境譲与税を基金に積立することで、次年度以降に実施する森林の整備及びその促進に関する事業に備えた。
基金積立（人材育成等）	旭川市森林整備基金積立	6,593	6,590	0	3	林業機械の導入支援、道立北の森づくり専門学院の支援等、人材育成に関する事業に備え、積み立てた	①森林環境譲与税の残額：6,590千円 ②基金の利子：3千円	今後も森林環境譲与税を活用して森林整備及びその促進に関する事業に必要な経費の財源に充てるため、基金に積立	森林環境譲与税を基金に積立することで、次年度以降に実施する森林の整備及びその促進に関する事業に備えた。
基金積立（木材利用等）	旭川市森林整備基金積立	3,593	3,591	0	2	森林教室開催、薪ストーブ導入補助等、木材利用・普及啓発に関する事業に備え、積み立てた	①森林環境譲与税の残額：3,591千円 ②基金の利子：2千円	今後も森林環境譲与税を活用して森林整備及びその促進に関する事業に必要な経費の財源に充てるため、基金に積立	森林環境譲与税を基金に積立することで、次年度以降に実施する森林の整備及びその促進に関する事業に備えた。
	計	63,509	62,564	0	945				